

ウィンターズ・ボーン (2010)

WINTER'S BONE

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 100分

初公開日 2011/10/29

公開情報 ブロードメディア・スタジオ

映倫 PG12

【キャッチコピー】

家族のために 未来のために
彼女は大人になるしかなかった――

【解説】

サンダンス映画祭でのグランプリ受賞をはじめ各地の映画祭で評判を呼んだインディーズ系クライム・ヒューマン・ドラマ。残された家族を守るため、行方不明となった父を捜して危険な裏社会へと足を踏み入れていく少女の姿を描く。主演はハリウッド期待の新星、「あの日、欲望の大地で」のジェニファー・ローレンス。監督はこれが長編2作目の新鋭デブラ・グラニック。

アメリカ中西部ミズーリ州のオザーク高原。現代のアメリカ社会から見捨てられたかのような貧しい寒村。心を病んだ母と幼い弟妹を抱え、一家の大黒柱として懸命に生活を切り盛りする17歳の少女、リー。とうの昔に家を出ていた父が、自宅を保釈金の担保にしたまま失踪してしまい、自宅差し押さえの窮地に陥る。家と家族を守るため、自ら父親の捜索に乗り出すが、親族はじめ村人たちは父親の存在をタブー視するようにリーを追い返す。それでもひるむことなく、ついには危険な闇社会にも足を踏み入れようとするリーだったが…。

【クレジット】

監督	デブラ・グラニック	Debra Granik	
製作	アン・ロッセリーニ	Anne Rosellini	
	アリックス・マディガン＝ヨーキン	Alix Madigan-Yorkin	
製作総指揮	ジョナサン・ショイヤー	Jonathan Scheuer	
	ショーン・サイモンズ	Shawn Simon	
原作	ダニエル・ウッドレル	Daniel Woodrell	
脚本	デブラ・グラニック	Debra Granik	
	アン・ロッセリーニ	Anne Rosellini	
撮影	マイケル・マクドノー	Michael McDonough	
プロダクションデザイン	マーク・ホワイト	Mark White	
編集	アフォンソ・ゴンサウヴェス	Affonso Goncalves	
音楽	ディコン・ハインクリフェ	Dickon Hinchliffe	
出演	ジェニファー・ローレンス	Jennifer Lawrence	リー・ドリー
	ジョン・ホークス	John Hawkes	ティアドロップ・ドリー
	シェリル・リー	Sheryl Lee	エイプリル
	デイル・ディッキー	Dale Dickey	メラブ

ギャレット・ディラハント
ローレン・スウィーツァー
アイザiah・ストーン
アシュリー・トンプソン
ケヴィン・ブレズナハン
テイト・テイラー
シェリー・ワグナー

Garret Dillahunt
Lauren Sweetser
Isaiah Stone
Ashlee Thompson
Kevin Breznahan
Tate Taylor
Shelley Waggener

バスキン保安官
ゲイル
ソニー・ドリー
アシュリー・ドリー
リトル・アーサー